

海洋性腐植抽出液 (高濃度フルボ酸)

# マリネックス

## MARINEX

〈100%天然エキス〉

数百万年の深海からやって来た活水が  
**驚異の力を発揮!!**



海洋性腐植抽出液「マリネックス」は、数百万年前に海底に堆積した動植物のプランクトンの遺骸・藻類・昆布等が渾然一体となった腐植物質で、その物質より自然濾過法にて抽出し、成分と効用に関して色々研究して参りました。

その結果、病原性食中毒菌や各種耐性菌外、一部のウイルス等に強力な抗菌や抗ウイルス性が認められ始め、学会で論文発表されるまでになってきました。

特に魚介類の住みやすい環境作りや健康魚育成に効果が見られ、また難問題を抱える養殖業や安全・衛生面を問われる分野で拡がりを見せ、天然素材が見直される社会で大きく翔たこうとしています。

研究も進み、清涼飲料水はじめ化粧品として厚生労働省認可も得られ、食品・医療関係等あらゆるところでその活躍が大きく展開され出しました。

現在進行中の大学や研究機関との更なる研究により「マリネックス」は本当に21世紀の人々への素晴らしい贈り物となるでしょう

〈マリネックス成分〉=100%天然素材から抽出しています

●ヨード・多種類の糖類・アミノ酸・ビタミン・カルシウムなどのミネラル成分を含む天然物質

深海のバイオエキス

### マリネックスの特長

1. 100%天然素材で安心
2. 一般細菌(雑菌)の繁殖防止
3. 水の腐敗防止
4. 水質の活性安定
5. アンモニア・窒素の吸着除去
6. 飼料の嗜好性向上
7. 輸送水の水質管理に
8. 人工孵化時の水質管理に
9. 合成抗菌剤・抗生物質を一切含まない

●活魚・養殖稚魚輸送に最高の歩留

(熊本県/K 組合、香川県/S 水産、和歌山県/N 社他)

●鯛の成魚、エアレーションのみで 30 時間の輸送で、卸先着荷時 20%強のアガリがあった。マリネックス使用後、アガリがあっても 1~2 枚で 0 の時が殆どで、マリネックス使用開始より 2,200 回を超え大量輸送出来ている。アンモニアによる目つきも無く、スレも無い。鯛の体色も全く変化していない。

●琵琶湖産アユの種苗や車エビの種苗輸送時、マリネックスを添加した水で運んだ結果、99.9%の歩留。ストレスも無く池に放流後の餌付けは即日出来た。

●傷付魚、弱り魚の体力回復に効果

(鹿児島県/N 社、兵庫県/S 社、長崎県/K 水産他多数)

●鯛、ハマチのスレや立鱗がひどく、別水槽にてマリネックス浴させたところ 2~3 日でスレの損傷や鱗が元に戻り、その後回復した。

●輸入ロブスターやエビの入荷時、アンモニアやストレスにて、瀕死状態であったのが畜養水槽にてマリネックス浴させた結果、体力回復や見抜けも元の状態に戻り、標準品として販売出来た。禁漁に入る前の大量入荷時にも常時使用している。

●アンモニア、カビ(臭)の除去や底質改善に効果

(愛知県/S 亀養殖場、徳島県/K 水産他)

●水槽の水質が悪化し、水替えを頻繁に行っても直ぐに濾過槽にカビが生え臭が漂っていたのが、マリネックスを濾過槽に入れ、濾過槽のみで循環させた結果、カビ臭も消え、水替えの期間も 1 年以上しなくてすむようになった。

●車エビの飼料にマリネックスを添加して給餌した結果、排泄物のアンモニア濃度が下がって(塩基置換による)排泄する為、養殖池のアンモニア成分が少なくなり、給排水率が軽減かつ、池底から上がる硫化ガスの発生も無くなり臭いも消えた。歩留も 85%を 3 年連続継続中でウイルスの発症も無い。

●養殖魚の飼料添加により各種病原菌の繁殖防止や感染予防に効果

(鹿児島県/A 養魚場、長崎県/K 養魚場、福岡県/K 大、神奈川県/S 会、

高知県/K 養魚場、長野県/K 養魚場、滋賀県/T 養魚場他)

●鯛の稚魚の餌付け時より使用した結果、水質変化による原因の病原菌(滑走細菌・イリドウイルス等)を寄せ付けず 30,000 匹中、網による傷つけ・押し付け等で 1 kg サイズになる迄に 50 匹死なせた程度で、過去にない成果を得た。特に稚魚期のマリネックス使用は魚体形成と病気対策に効果的。

●アユ養殖で最近特に弱くなったと言われている琵琶湖産のアユ苗の輸送時にマリネックス添加で輸送し、池入れ後の餌付けより飼料量の 0.5%量のマリネックスを継続添加し、給餌した結果、冷水病やシュウドモナス菌の発生による症状は無く、歩留 97%の好結果を得、高品質のアユが養殖出来た。

●水質の安定で魚病予防に効果(福岡県/K 大学)

●フムシが伝搬原と推定される海産仔稚魚の疾病がいくつか報告されている中でその対策として化学薬品(抗生物質)に頼る事なく、培養時に発生する細菌の制御方法にマリネックスを培養槽の水に 400ppm~4,000ppm 添加してフムシの培養をした結果、一般細菌数が 10<sup>6</sup>CFU/g となった。

この結果は全日本水産学会でも研究発表された。

マリネックスの使用法



●容量：20L(1L・5Lもあります)

マリネックスは液体(原液・透明)で、ペーハーは 2.8 前後の酸性です。使用する場合には、それぞれの使用目的に合わせ原液~10,000 倍まで薄めて使います。

また、エサに 1 回投餌量の 0.5~3%混ぜて使用いただく場合もあります。

注 1) マリネックスは、1 回の希釈倍率で排水までは、そのままでご使用いただけます。

注 2) 容器に着色(茶褐色及び微量の沈殿物)があるかもしれませんが、無害であり効果には影響ありません。

殺菌効果試験 菌数の減少率(%)

希釈倍率	100	200	500	1,000	対象
黄色ブドウ球菌	100	100	100	99.9	43.3
サルモネラ菌	99.9	99.9	99.9	99.9	56.6
腸炎ビブリオ菌	100	100	100	100	86.9
大腸菌 O-157	100	100	100	100	209 倍に増殖
MRSA(耐性黄色ブドウ球菌)	100	100	100	測定せず	測定せず

(財)日本食品分析センター試験結果による

マリネックス成分分析(単位:mg/L)

アルミニウム(Al)	330.00	イオウ(S)	1,170.00
カリウム(K)	20.00	亜鉛(Zn)	3.10
カルシウム(Ca)	240.00	銅(Cu)	0.62
鉄(Fe)	20.00	コバルト(Co)	0.24
ナトリウム(Na)	91.00	マンガン(Mn)	6.80
ホウ素(B)	0.60	ケイ素(Si)	38.00
マグネシウム(Mg)	92.00	イットリウム(Y)	0.40

ICP(セイコーSPS/1500VR)による分析結果

東京大学/生産技術研究所

魚類による急性毒試験

(試験方法) ヒメダカによる 24 および 48 時間 TLm(LC<sub>50</sub>、半数致死濃度)を JIS K 0102 工場排水試験方法、魚類による急性毒試験の項に準拠して測定した。

濃度(%)	生存率(%)	
	24 時間	48 時間
25.0	0	0
17.5	10	0
12.5	90	10
10.0	90	30
7.0	100	90
5.0	100	100

アンモニア吸着試験

経過時間	1 分	3 分	5 分	10 分	20 分
	52	25	10	1 以下	1 以下

トリメチルアミン吸着試験(%)

経過時間	1 分	3 分	5 分	10 分	20 分
	49	10	2	1 以下	1 以下

清涼飲料水の規格試験

分析試験項目	結果	検出限界	注	分析方法
清涼飲料水の規格試験			1	
混濁	適			
沈殿物	適			
ヒ素(A O として)	適			
カドミウム	適			
スズ	適(検出せず)	25ppm		
大腸菌群	適			

注.1) 食品、添加物等の規格基準の第 1 食品 D 各条 O 清涼飲料水(昭和 34 年厚生省告示第 370 号)によった。

免疫強化天然飼料添加剤(特許取得済)

以上 財団法人 日本食品分析センター

製造・発売元

株式会社 **マリネックス**

〒591-8001 大阪府堺市北区常盤町 3-8-5  
 TEL : 072-258-9071 FAX : 072-258-9070  
 E-mail : info@marinex.co.jp  
 H P : http://www.marinex.co.jp

お問合せは